

2016 年度  
日本地球化学会

第 63 回年会  
講演プログラム



## セッション概要

セッションテーマ	日程・会場・時間帯	
	口頭発表	ポスター発表
＜特別セッション＞		
S01 日韓シンポジウム	2D 午前	
＜学会基盤セッション＞		
G01 大気微量成分の地球化学	2B 午前	2P 01-09
G02 古気候・古環境解析の地球化学	1B 午後	1P 01-04
G03 放射性廃棄物と地球化学	1D 午前	1P 05-06
G04 鉱物境界面の地球化学、水-岩石相互作用	1A 午前・午後	1P 07-11
G05 海洋における微量元素・同位体	3B 午前・午後	3P 01-07
G06 マントル物質の化学とダイナミクス	3C 午前	3P 08-10
G07 宇宙化学・惑星化学	2A 午前 3A 午前・午後	2P 10-14
G08 生物と有機物の地球化学	1C 午後 2C 午前	2P 15
G09 水圏や土壌圏の環境地球化学	1D 午後	1P 12-22
G10 最先端計測・同位体化学の地球化学及び境界領域への応用	3D 午後	3P 14-23
G11 原発事故で放出された放射性核種の環境動態	1D 午後	1P 23-26
G12 初期地球と生命起源の地球化学	3D 午前	3P 24-28
G13 固体地球化学（全般）	3C 午後	3P 29-34
受賞講演	2G 午後	

1) 「1A 午前」は、「1日目のA会場で午前」に開催されることを意味します。

1日目: 9月14日 (水) 2日目: 9月15日 (木) 3日目: 9月16日 (金)

2) ポスター発表の1Pは1日目、2Pは2日目、3Pは3日目。コアタイム (13:00 ~ 14:30) です。

3) 夜間小集会は1日目A会場にて 18:00~20:00 に行われます。

2016年度 日本地球化学会年会 全体タイムスケジュール

月日	会場	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
9月13日 (火)	理F205							第11回 日本地球化学会ショートコース						
	理E108											評議員会	GC2016会議	
9月14日 (水)	A会場 共通教育棟821 (150)			G04 鉱物境界面の地球化学、水・岩石相互作用					G04 鉱物境界面の地球化学、水-岩石相互作用				夜間集会	
	B会場 共通教育棟834 (70)								G02 古気候・古環境解析の地球化学					
	C会場 共通教育棟833 (70)								G08 生物と有機物の地球化学					
	D会場 共通教育棟832 (70)			G03 放射性廃棄物と地球化学					G11 原発事故で放出された放射性核種の環境動態	G09 水圏や土壌圏の環境地球化学				
	ランチョン会場 共通教育棟831 (150)					サーモフィッシャーサイエンティフィック								
	ポスター&展示 共通教育棟822				ポスター & 企業展示			コアタイム (G02, G03, G04, G09, G11)		ポスター & 企業展示				
	休憩室 共通教育棟83L													
	会議室 共通教育棟83J						GJ編集委員会							
本部&クローク 共通教育棟83K							クローク							
9月15日 (木)	G会場 田中記念会館										総会	受賞講演		
	A会場 共通教育棟821 (150)			G07 宇宙化学・惑星化学										
	B会場 共通教育棟834 (70)			G01 大気微量成分の地球化学										
	C会場 共通教育棟833 (70)			G08 生物と有機物の地球化学										
	D会場 共通教育棟832 (70)			S01 GSK-GSJ Session										
	ランチョン会場 共通教育棟831 (150)					三洋貿易 (株)								
	ポスター&展示 共通教育棟822				ポスター & 企業展示			コアタイム (G01, G07, G08)		ポスター & 企業展示				
	休憩室 共通教育棟83L													
会議室 共通教育棟83J						IAGC小委員会								
本部&クローク 共通教育棟83K														
懇親会場 第1 学生ホール			クローク										懇親会	
9月16日 (金)	A会場 共通教育棟821 (150)			G07 宇宙化学・惑星化学					G07 宇宙化学・惑星化学		閉会式			
	B会場 共通教育棟834 (70)			G05 海洋における微量元素・同位体					G05 海洋における微量元素・同位体					
	C会場 共通教育棟833 (70)			G06 マントル物質の化学とダイナミクス					G13 固体地球化学 (全般)					
	D会場 共通教育棟832 (70)			G12 初期地球と生命起源の地球化学					G10 最先端計測・同位体化学の地球化学及び境界領域への応用					
	ランチョン会場 共通教育棟831 (150)					Nu Instruments Japan								
	ポスター&展示 共通教育棟822				ポスター & 企業展示			コアタイム (G05, G06, G10, G12, G13)		ポスター & 企業展示				
	休憩室 共通教育棟83L													
	会議室 共通教育棟83J						地球化学編集委員会							
本部&クローク 共通教育棟83K							クローク							

□頭発表  
受賞講演  
プログラム

(A, B, C, D, G会場)

## 【A会場・第1日目午前】

### G04 鉱物境界面の地球化学、水・岩石相互作用

福士圭介・大竹翼・斎藤拓巳・鈴木庸平・柏原輝彦・高橋嘉夫

09:30 1A01

天然の水酸化鉄へのセシウムおよびセレンの吸着：合成水酸化鉄との比較  
○菊池 早希子<sup>1</sup>、柏原 輝彦<sup>1</sup>、高橋 嘉夫<sup>2</sup>（<sup>1</sup>海洋研究開発機構、<sup>2</sup>東京大学）

09:45 1A02

高アルカリ条件下における酸化マグネシウムによる亜セレン酸の取り込み機構  
○宮下 駿<sup>1</sup>、福士 圭介<sup>2</sup>、諸留 章二<sup>3</sup>、高橋 嘉夫<sup>4</sup>（<sup>1</sup>金沢大学大学院、<sup>2</sup>金沢大学、<sup>3</sup>クニミネ工業株式会社、<sup>4</sup>東京大学大学院）

10:00 1A03

マンガングラストにおける”Pt/Pd異常”解明のための地球化学的モデル実験  
○田中 和也<sup>1</sup>、川本 大祐<sup>1</sup>、大橋 弘範<sup>2</sup>、岡上 吉広<sup>1</sup>、横山 拓史<sup>1</sup>（<sup>1</sup>九州大学大学院、<sup>2</sup>福島大学）

10:15 1A04

鉄マンガングラストの微量元素の濃集機構：ヒ素およびアンチモン  
○上杉 宗一郎<sup>1</sup>、田中 雅人<sup>1</sup>、柏原 輝彦<sup>2</sup>、高橋 嘉夫<sup>1</sup>（<sup>1</sup>東京大学大学院、<sup>2</sup>海洋研究開発機構）

休憩(15)

10:45 1A05

ゲルマニウムの鉱物への吸着に伴う同位体分別の解析  
○田中 雅人<sup>1</sup>、高橋 嘉夫<sup>1</sup>（<sup>1</sup>東京大学大学院）

11:00 1A06

テトラクロリド金酸イオンの加水分解に伴う鉱物表面への吸着駆動力の解明  
○川本 大祐<sup>1</sup>、栗崎 敏<sup>2</sup>、米津 幸太郎<sup>1</sup>、岡上 吉広<sup>1</sup>、徳永 信<sup>1</sup>、横山 拓史<sup>1</sup>（<sup>1</sup>九州大学大学院、<sup>2</sup>福岡大学）

11:15 1A07 招待講演

地下深部におけるコロイドを介した物質循環の事例研究  
○岩月 輝希<sup>1</sup>、久保田 満<sup>1</sup>、林田 一貴<sup>1</sup>、加藤 利弘<sup>1</sup>（<sup>1</sup>日本原子力研究開発機構）

## 【D会場・第1日目午前】

### G03 放射性廃棄物と地球化学

日高洋・吉田 英一・山本 鋼志・河田 陽介

09:30 1D01

バイオミネラリゼーションによる海洋中の放射性ストロンチウムの除去  
○堀池 巧<sup>1</sup>、土津田 雄馬<sup>1</sup>、中野 友里子<sup>2</sup>、宇都宮 聡<sup>2</sup>、大貫 敏彦<sup>3</sup>、山下 光雄<sup>1</sup>（<sup>1</sup>芝浦工業大学、<sup>2</sup>九州大学、<sup>3</sup>日本原子力研究開発機構）

09:45 1D02

微生物細胞外放出物による希土類リン酸塩ナノ結晶プロセスの解明  
○市吉 健太<sup>1</sup>、落合 朝須美<sup>1</sup>、宇都宮 聡<sup>1</sup>（<sup>1</sup>九州大学大学院）

10:00 1D03

微生物細胞外放出物を模した有機分子の吸着によるナノコロイド凝集抑制機構の解明  
○中野 友里子<sup>1</sup>、宇都宮 聡<sup>1</sup>（<sup>1</sup>九州大学大学院）

10:15 1D04

放射性核種の移行挙動に対する微生物影響因子の分子科学的研究：微生物-環境ナノ粒子間相互作用  
○宇都宮 聡<sup>1</sup>、正木 翔太<sup>1</sup>、中野 友里子<sup>1</sup>、市吉 健太<sup>1</sup>、大貫 敏彦<sup>2</sup>、Michael F. Hochella, Jr.<sup>3</sup>（<sup>1</sup>九州大学大学院、<sup>2</sup>東京工業大学科学技術創成研究院、<sup>3</sup>バージニア工科大学）

休憩(15)

10:45 1D05 基調講演

放射性核種の地中移動を支配するミクロスケールの化学状態変化  
○大貫 敏彦<sup>1</sup>（<sup>1</sup>東京工業大学）

11:15 1D06

低レベル放射性廃棄物処分における新規制と地球化学的評価の現状  
○河田 陽介<sup>1</sup>、高沢 真由美<sup>1</sup>（<sup>1</sup>三菱マテリアル株式会社）

11:30 1D07

球状炭酸塩コンクリーションの成因とその応用 - 地下シーリング技術への展開について -  
○吉田 英一<sup>1</sup>、大江 俊昭<sup>2</sup>、山本 鋼志<sup>1</sup>（<sup>1</sup>名古屋大学、<sup>2</sup>東海大学）

## 【A会場・第1日目午後】

### (続) G04 鉱物境界面の地球化学、水・岩石相互作用

福士圭介・大竹翼・斎藤拓巳・鈴木庸平・柏原輝彦・高橋嘉夫

14:30 1A08

水と花崗岩の反応実験における元素挙動と風化過程の検討  
○丹羽 萌子<sup>1</sup>, 寺門 靖高<sup>1</sup> (神戸大学大学院)

14:45 1A09

シリカ/水界面における表面電荷：間隙サイズの影響  
○西山 直毅<sup>1</sup>, 福士 圭介<sup>2</sup> (物質・材料研究機構,<sup>3</sup>金沢大学)

15:00 1A10

フッ素アパタイト中の水素拡散  
○東 佳徳<sup>1</sup>, 伊藤 正一<sup>1</sup>, 渡邊 賢<sup>2</sup>, 坂口 勲<sup>3</sup> (京都大学大学院,<sup>2</sup>九州大学大学院,<sup>3</sup>国立研究開発法人物質・材料研究機構)

15:15 1A11

軟岩の浸水被害に対する変化過程の観察  
○近岡 史絵<sup>1</sup>, 益田 晴恵<sup>1</sup>, 川端 清司<sup>2</sup> (大阪市立大学,<sup>2</sup>大阪市立自然史博物館)

休憩(15)

15:45 1A12

糸魚川静岡構造線沿いに湧出する温泉水の多様性とその起源  
○中村 仁美<sup>1</sup>, 岩森 光<sup>1</sup>, 千葉 紀奈<sup>1</sup>, 常 青<sup>1</sup>, 森川 徳敏<sup>2</sup>, 風早 康平<sup>2</sup> (海洋研究開発機構,<sup>2</sup>産業技術総合研究所)

16:00 1A13

CK16-01航海において伊平屋北海丘及び伊平屋小水嶺から採取した間隙水の化学組成  
○土岐 知弘<sup>1</sup>, 新城 竜一<sup>1</sup>, 布浦 拓郎<sup>2</sup>, 眞壁 明子<sup>2</sup>, 松井 洋平<sup>2</sup>, 川口 慎介<sup>2</sup>, 齋藤 誠史<sup>2</sup>, 加藤 真悟<sup>2</sup>, 中川 聡<sup>3</sup>, 田角 栄二<sup>2</sup>, 平井 美穂<sup>2</sup>, 石橋 純一郎<sup>4</sup>, CK16-01乗船者一同<sup>5</sup> (琉球大学,<sup>2</sup>海洋研究開発機構,<sup>3</sup>京都大学,<sup>4</sup>九州大学,<sup>5</sup>CK16-01乗船者一同)

16:15 1A14

フローズン型装置を用いた低温熱水環境下におけるクロムスピネルの合成実験  
○大竹 翼<sup>1</sup>, 梁 智現<sup>1</sup>, 大友 陽子<sup>1</sup>, 佐藤 努<sup>1</sup> (北海道大学)

## 【B会場・第1日目午後】

### G02 古気候・古環境解析の地球化学

丸岡照幸・鈴木勝彦・横山祐典・南雅代・長島佳菜・堀川恵司・植村立

14:30 1B01

オルドビス紀末の大量絶滅を引き起こした環境変動：硫黄・炭素同位体比組成からの制約  
○丸岡 照幸<sup>1</sup>, 上松 佐知子<sup>1</sup>, 指田 勝男<sup>1</sup>, Niza Mat<sup>2</sup> (筑波大学,<sup>2</sup>Geological Survey of Malaysia)

14:45 1B02

熱水性鉄・マンガン酸化物のMo同位体比：太古代・原生代前期Mo循環への示唆  
○後藤 孝介<sup>1</sup>, James R. Hein<sup>2</sup>, 下田 玄<sup>1</sup>, 青木 翔吾<sup>3</sup>, 石川 晃<sup>3</sup>, 鈴木 勝彦<sup>4</sup> 産総研,<sup>2</sup>USGS,<sup>3</sup>東京大学,<sup>4</sup>海洋研究開発機構

15:00 1B03 基調講演

海洋堆積物の重元素の同位体組成が語る表層環境変動  
○黒田 潤一郎<sup>1</sup>, 鈴木 勝彦<sup>2</sup>, 大河内 直彦<sup>2</sup> (東京大学,<sup>2</sup>国立研究開発法人海洋研究開発機構)

15:30 1B04

有孔虫安定同位体組成のバラツキを活かす：海洋環境指標としての信頼性評価とアーカイブ試料の活用  
○石村 豊穂<sup>1</sup>, 長谷川 四郎<sup>2</sup>, 池原 研<sup>3</sup> (茨城工業高等専門学校,<sup>2</sup>東北大学,<sup>3</sup>産業技術総合研究所)

15:45 1B05

東シナ海における浮遊性有孔虫のBa/Ca比に基づく古塩分推定の可能性  
○小平 智弘<sup>1</sup>, 堀川 恵司<sup>1</sup>, 張 勁<sup>1</sup>, 村山 雅史<sup>2</sup> (富山大学大学院,<sup>2</sup>高知大学)

休憩(15)

16:15 1B06 基調講演

海洋酸性化がサンゴ石灰化に与える影響～父島・喜界島から得られたハマサンゴのホウ素同位体分析  
○窪田 薫<sup>1</sup>, 横山 祐典<sup>2</sup>, 石川 剛志<sup>3</sup>, 鈴木 淳<sup>4</sup>, 石井 雅男<sup>5</sup> (名古屋大学、宇宙地球環境研究所,<sup>2</sup>東京大学、大気海洋研究所,<sup>3</sup>海洋研究開発機構、高知コア研究所,<sup>4</sup>産業技術総合研究所、地質情報部門,<sup>5</sup>気象庁気象研究所)

16:45 1B07

特定有機化合物C-14と大気生成Be-10により明らかになった過去の世界最大のロス海棚氷崩壊イベント  
○横山 祐典<sup>1</sup>, John B. Anderson<sup>2</sup>, 宮入 陽介<sup>1</sup>, 山根 雅子<sup>1</sup>, 菅 寿美<sup>3</sup>, Lauren Simkins<sup>2</sup>, 大河内 直彦<sup>3</sup> (東京大学,<sup>2</sup>ライス大学,<sup>3</sup>海洋研究開発機構)

17:00 1B08

石筍のDCF変化を用いた古気候復元の可能性  
○南 雅代<sup>1</sup>, 加藤 ともみ<sup>1</sup>, 徳丸 誠<sup>1</sup>, 堀川 恵司<sup>1</sup>, 中村 俊夫<sup>1</sup> (名古屋大学,<sup>2</sup>富山大学)

17:15 1B09

ドームふじアイスコア中の硫黄同位体分析による硫酸エアロゾルの起源推定  
○植村 立<sup>1</sup>, 眞坂 昂佑<sup>1</sup>, 松本 理誠<sup>1</sup>, 植村 美希<sup>1</sup>, 飯塚 芳徳<sup>2</sup>, 平林 幹啓<sup>3</sup>, 本山 秀明<sup>3</sup> (琉球大学,<sup>2</sup>北海道大学,<sup>3</sup>国立極地研究所)

17:30 1B10

北極海カナダ海盆西部域に流入する陸源碎屑粒子のSr-Nd同位体比と化学組成の年変化  
○竹内 晟也<sup>1</sup>, 浅原 良浩<sup>1</sup>, 原田 尚美<sup>2</sup>, 小野寺 丈尚太郎<sup>2</sup>, 長島 佳菜<sup>2</sup> (名古屋大学,<sup>2</sup>海洋研究開発機構)

## 【C会場・第1日目午後】

### G08 生物と有機物の地球化学

沢田健<sup>1</sup>・カ石嘉人<sup>1</sup>・中村英人<sup>1</sup>・西田民人<sup>1</sup>・三村耕一<sup>1</sup>

#### 14:30 1C01 基調講演

海洋・湖沼溶存態有機物の代謝と安定性  
○濱 健夫<sup>1</sup> (筑波大学)

#### 15:00 1C02

富山湾の食物網解析と動物プランクトンの経年変化—炭素・窒素安定同位体比を用いて  
○大塚 朋貴<sup>1</sup>、張 勁<sup>1</sup>、稲村 修<sup>2</sup> (富山大学大学院、<sup>2</sup>魚津水族館)

#### 15:15 1C03

Isoscapeでみる生物のhabitat：アミノ酸の同位体比解析から得られた証拠  
○カ石 嘉人<sup>1</sup> (海洋研究開発機構)

#### 15:30 1C04

瀬戸内海表層堆積物中の長鎖ジオール分析：C32 アルカン-1, 15-ジオールは河川流入指標となるか？  
○中村 英人<sup>1</sup>、安藤 卓人<sup>2</sup>、廣瀬 孝太郎<sup>3</sup>、浅岡 聡<sup>3</sup>、沢田 健<sup>2</sup> (大阪市立大学、<sup>2</sup>北海道大学、<sup>3</sup>神戸大学)

#### 休憩(15)

#### 16:00 1C05

アラニン水溶液の衝撃反応  
○三村 耕一<sup>1</sup>、岡田 陸<sup>1</sup>、西田 民人<sup>1</sup> (名古屋大学大学院)

#### 16:15 1C06

室温高圧下におけるアラニンからのオリゴペプチド生成とそのメカニズム  
○藤本 千賀子<sup>1</sup>、鍵 裕之<sup>1</sup>、小松 一生<sup>1</sup>、篠崎 彩子<sup>2</sup>、三村 耕一<sup>2</sup>、西田 民人<sup>2</sup>、後藤 弘匡<sup>1</sup> (東京大学、<sup>2</sup>名古屋大学)

#### 16:30 1C07

圧力誘起凍結濃縮によるアミノ酸の脱水縮合反応  
高橋 修也<sup>1</sup>、○鍵 裕之<sup>1</sup>、藤本 千賀子<sup>1</sup>、小松 一生<sup>1</sup>、篠崎 彩子<sup>2</sup>、三村 耕一<sup>2</sup>、西田 民人<sup>2</sup> (東京大学大学院、<sup>2</sup>名古屋大学大学院)

#### 16:45 1C08

X線顕微鏡 (cSTXM) を用いたアラニンの圧力誘起重合反応の顕微分光分析  
○高橋 修也<sup>1</sup>、鍵 裕之<sup>1</sup>、篠崎 彩子<sup>2</sup>、菅 大暉<sup>3</sup>、坂田 昂平<sup>3</sup>、高橋 嘉夫<sup>1</sup>、野口 高明<sup>4</sup>、武市 泰男<sup>5</sup> (東京大学大学院、<sup>2</sup>名古屋大学大学院、<sup>3</sup>広島大学大学院、<sup>4</sup>九州大学基幹教育院、<sup>5</sup>高エネルギー加速器研究機構)

#### 17:00 1C09

ピストンシリンダー型高温高圧発生装置による沈み込み帯での芳香族化合物の安定性と化学反応の検討  
○篠崎 彩子<sup>1</sup>、三村 耕一<sup>1</sup>、西田 民人<sup>1</sup> (名古屋大学)

## 【D会場・第1日目午後】

### G11 原発事故で放出された放射性核種の環境動態

田中万也<sup>1</sup>・山崎信哉<sup>2</sup>・高橋嘉夫<sup>3</sup>・鈴木勝彦<sup>4</sup>

#### 14:30 1D08

原子分解能顕微鏡で解き明かす福島第一原発メルトダウン時の放射性Cs含有微粒子形成過程  
○井元 純平<sup>1</sup>、古木 元気<sup>1</sup>、落合 朝須美<sup>1</sup>、山崎 信哉<sup>2</sup>、難波 謙二<sup>3</sup>、大貫 敏彦<sup>4</sup>、Bernd Grambow<sup>5</sup>、Rodney C. Ewing<sup>6</sup>、宇都宮 聡<sup>1</sup> (九州大学大学院、<sup>2</sup>筑波大学、<sup>3</sup>福島大学、<sup>4</sup>東京工業大学、<sup>5</sup>Nantes University、<sup>6</sup>Stanford University)

#### 14:45 1D09

福島表層環境中に存在する高濃度放射性セシウム含有微粒子のナノスケール解析とその移行挙動  
○古木 元気<sup>1</sup>、井元 純平<sup>1</sup>、落合 朝須美<sup>1</sup>、山崎 信哉<sup>2</sup>、難波 謙二<sup>3</sup>、大貫 敏彦<sup>4</sup>、Bernd Grambow<sup>5</sup>、Rodney C. Ewing<sup>6</sup>、宇都宮 聡<sup>1</sup> (九州大学大学院、<sup>2</sup>筑波大学、<sup>3</sup>福島大学、<sup>4</sup>東京工業大学科学技術創成研究院、<sup>5</sup>the University and Ecole des Mines of Nantes and CNRS、<sup>6</sup>Stanford University)

#### 15:00 1D10

放射性セシウムの河川から海水への移行に伴う懸濁粒子からの溶脱に関するGAMモデルからの考察  
○三浦 輝<sup>1</sup>、Fan Qiaohui<sup>2</sup>、栗原 雄一<sup>1</sup>、坂口 綾<sup>3</sup>、松垣 正吾<sup>4</sup>、石丸 隆<sup>5</sup>、神田 稜太<sup>5</sup>、高橋 嘉夫<sup>1</sup> (東京大学大学院、<sup>2</sup>中国科学院、<sup>3</sup>筑波大学大学院、<sup>4</sup>東京大学、<sup>5</sup>東京海洋大学)

#### 15:15 1D11

河床堆積物中の安定セシウムと放射性セシウムの関係  
○田中 万也<sup>1</sup>、山崎 信哉<sup>2</sup> (日本原子力研究開発機構、<sup>2</sup>筑波大学)

#### 休憩(5)

### G09 水圏や土壌圏の環境地球化学

高橋嘉夫<sup>1</sup>・板井啓明<sup>1</sup>・光延聖<sup>1</sup>・益田晴恵<sup>1</sup>・田中雅人<sup>1</sup>

#### 15:35 1D12 基調講演

水銀安定同位体比変動を指標とした水銀の起源およびヒト曝露解析の有効範囲  
○板井 啓明<sup>1</sup>、田辺 信介<sup>2</sup> (環境省、<sup>2</sup>愛媛大学)

#### 16:05 1D13

$\Delta^{13}C$ 法を用いた酸欠養湖における窒素循環速度の定量  
○中川 書子<sup>1</sup>、松本 佳海<sup>1</sup>、小幡 祐介<sup>1</sup>、伊藤 昌雄<sup>1</sup>、角皆 潤<sup>1</sup> (名古屋大学)

#### 16:20 1D14

三酸素同位体比を指標に加えることで河川水中の硝酸の起源とその挙動に関する理解を深める  
○角皆 潤<sup>1</sup>、宮内 貴規<sup>1</sup>、大山 拓也<sup>1</sup>、小松 大祐<sup>1</sup>、中川 書子<sup>1</sup>、小幡 祐介<sup>1</sup> (名古屋大学大学院)

#### 休憩(10)

#### 16:45 1D15

Method validation and assessment of selected pesticide residues (Diazinon, Fenarimol, Cyanazine, Isoprothiolane, Simetryn) in water samples from Kurose River, Hiroshima prefecture, Japan.  
○Russel Chidya<sup>1</sup>、Sherif M. Abdel-dayem<sup>1</sup>、Kazuhiko Takeda<sup>1</sup>、Hiroshi Sakugawa<sup>1</sup> (Hiroshima Univ.)

#### 17:00 1D16

富栄養湖沼手賀沼の炭素循環  
○時枝 隆之<sup>1</sup>、葛西 真由子<sup>2</sup>、伊波 はるな<sup>1</sup>、谷口 雄哉<sup>3</sup>、小菅 聡彦<sup>4</sup>、中山 典子<sup>4</sup> (気象大学校、<sup>2</sup>彦根地方気象台、<sup>3</sup>名瀬測候所、<sup>4</sup>東京大学)

#### 17:15 1D17 招待講演

M水田土壌の酸化還元特性と硫化カドミウムの生成と溶解  
○橋本 洋平<sup>1</sup> (東京農工大学大学院)

#### 17:35 1D18

風化花崗岩がレアアースのイオン吸着型鉱床となる条件  
○高橋 嘉夫<sup>1</sup>、本田 翼<sup>1</sup> (東京大学大学院)

## 【A会場・第2日目午前】

### 607 宇宙化学・惑星化学

奈良岡浩・伊藤元雄・寺田健太郎

09:00 2A01

C0 コンドライトの揮発性元素組成と岩石学的分類との関係性  
○中村 建太<sup>1</sup>, 寺井 早紀<sup>1</sup>, 白井 直樹<sup>1</sup>, 海老原 充<sup>1</sup> (首都大学東京大学院)

09:15 2A02

C0 コンドライトに含まれるメタル粒子中の親鉄性元素分布からみた原始太陽系星雲における親鉄性元素分別  
○比屋根 肇<sup>1</sup>, 森下 祐一<sup>2</sup>, 齋藤 元治<sup>3</sup> (1東京大学, 2静岡大学, 3産業技術総合研究所)

09:30 2A03

CRコンドライトNWA 801に含まれるメタル相の局所強親鉄性元素分析  
○中西 奈央<sup>1</sup>, 横山 哲也<sup>1</sup>, 岡林 識起<sup>1</sup>, 臼井 寛裕<sup>1</sup>, 岩森 光<sup>1</sup> (東京工業大学)

09:45 2A04

太陽系初期に隕石母天体上で生じた水質変成に伴うアルカリ元素の再分配学動解析  
○佐久間 圭佑<sup>1</sup>, 日高 洋<sup>2</sup>, 山下 勝行<sup>3</sup> (1広島大学大学院, 2名古屋大学大学院, 3岡山大学大学院)

10:00 2A05

Precise determination of rare earth elements, Th and U in CI chondrites by ICP-MS  
Cao Dong Vu<sup>1</sup>, Naoki Shirai<sup>1</sup>, Mitsuru Ebihara<sup>1</sup> (1Tokyo Metropolitan University)

10:15 2A06

Rコンドライト中の希土類元素及びTh, Uの分布  
○前田 凌雅<sup>1</sup>, 白井 直樹<sup>1</sup>, 海老原 充<sup>1</sup> (首都大学東京大学院)

休憩(15)

10:45 2A07

普通コンドライトに含まれるFe-Niメタル相の局所微量元素分析  
○岡林 識起<sup>1</sup>, 横山 哲也<sup>1</sup>, 岩森 光<sup>2</sup> (1東京工業大学, 2海洋研究開発機構)

11:00 2A08

初期太陽系に存在する2種類の同位体リザーバ：隕石のモリブデン同位体異常からの証拠  
○永井 友一朗<sup>1</sup>, 横山 哲也<sup>1</sup>, 平田 岳史<sup>2</sup> (1東京工業大学, 2東京大学大学院)

11:15 2A09 招待講演

マルチターン飛行時間型質量分析計で拓くオンサイトマスマスペクトロメトリ  
○豊田 岐聡<sup>1</sup> (大阪大学大学院理学研究科)

## 【B会場・第2日目午前】

### 601 大気微量成分の地球化学

宮崎雄三・岩本洋子・豊田栄・谷本浩志

09:00 2B01 招待講演

レーザー分光計を用いた陸域生態系におけるメタンフラックスの連続測定  
○植山 雅仁<sup>1</sup>, 義川 滉太<sup>1</sup>, 二口 雄介<sup>1</sup>, 高橋 善幸<sup>2</sup>, 高木 健太郎<sup>3</sup>, 小南 裕志<sup>4</sup>, 平野 高司<sup>5</sup>, 矢崎 友嗣<sup>6</sup>, 岩田 拓記<sup>6</sup>, 原田 芳信<sup>1</sup> (1大阪府立大学, 2国立環境研究所, 3北海道大学, 4森林総合研究所, 5北海道大学大学院, 6信州大学)

09:25 2B02

大気中のガス状及び半揮発性有機態窒素  
○松本 潔<sup>1</sup>, 大和 昂貴<sup>2</sup> (1山梨大学大学院, 2名古屋大学大学院)

09:40 2B03

大気中におけるガス状および粒子状ホウ素の濃度と同位体比の変動  
○坂田 昌弘<sup>1</sup>, Phan Hang Giang<sup>1</sup>, 光延 聖<sup>2</sup> (1静岡県立大学, 2愛媛大学)

09:55 2B04

ヘリコプターを利用した北陸地方上空の過酸化水素の測定  
○渡辺 幸一<sup>1</sup>, 宋 美晶<sup>1</sup>, 角山 沙織<sup>1</sup>, 矢地 千奈津<sup>1</sup>, 西部 美雪<sup>1</sup> (1富山県立大学)

10:10 2B05

化学種同定に基づく大気中での反応によるカルシウム鉱物粒子の雲凝結核特性の変化の理解  
○宮本 千尋<sup>1</sup>, 坂田 昂平<sup>2</sup>, 山川 庸芝明<sup>1</sup>, 高橋 嘉夫<sup>1</sup> (1東京大学大学院, 2広島大学大学院)

10:25 2B06

低い安定同位体比を持つエアロゾル中人為起源鉄の生成過程の解明とその海洋表層への寄与の推定  
○栗栖 美菜子<sup>1</sup>, 坂田 昂平<sup>2</sup>, 飯塚 毅<sup>1</sup>, 植松 光夫<sup>3</sup>, 高橋 嘉夫<sup>1</sup> (1東京大学大学院, 2広島大学大学院, 3東京大学大気海洋研究所)

休憩(10)

10:50 2B07 基調講演

大気海洋境界層における微量気体動態の把握 - 新規実験系を用いたアプローチ  
○亀山 宗彦<sup>1</sup>, 谷本 浩志<sup>2</sup>, 猪俣 敏<sup>2</sup>, 大森 裕子<sup>3</sup>, 笹野 大輔<sup>4</sup>, 石井 雅男<sup>4</sup>, ブイ ティ オック オアン<sup>1</sup>, 吉川 久幸<sup>1</sup> (1北海道大学大学院, 2国立環境研究所, 3筑波大学大学院, 4気象庁気象研究所)

11:15 2B08

海霧の化学的特性と凝結核として寄与する海洋大気中粗大粒子の化学成分の変化  
成田 祥<sup>1</sup>, 植松 光夫<sup>1</sup> (1東京大学)

11:30 2B09

海塩粒子中の炭素および共存元素の存在状態解析  
○坂田 昂平<sup>1</sup>, 坂口 綾<sup>2</sup>, 為則 雄祐<sup>3</sup>, 武市 泰男<sup>4</sup>, Mary K. Gilles<sup>5</sup>, 菅 大暉<sup>1</sup>, 高橋 嘉夫<sup>6</sup> (1広島大学大学院, 2筑波大学, 3公益財団法人 高輝度光科学研究センター, 4高エネルギー加速器研究機構, 5ローレンスパークレー国立研究所, 6東京大学大学院)

11:45 2B10

海洋大気における微小有機エアロゾルへの海洋表層溶存態有機物の起源寄与  
○宮崎 雄三<sup>1</sup>, Sean Coburn<sup>2</sup>, Astrid Muller<sup>1</sup>, 小野 かおり<sup>1</sup>, David T. Ho<sup>3</sup>, R. Bradley Pierce<sup>4</sup>, 河村 公隆<sup>5</sup>, Rainer Volkamer<sup>2</sup> (1北海道大学, 2コロラド大学, 3ハワイ大学, 4アメリカ海洋大気庁, 5中部大学)



## 【C会場・第2日目午前】

### (続) G08 生物と有機物の地球化学

沢田健・カ石嘉人・中村英人・西田民人・三村耕一

09:00 2C01

日田市地域の筑後川水系における泡状物質のバイオマーカーに関する地球化学的研究

○井上 源喜<sup>1</sup>, 日朝 菜摘<sup>1</sup>, 村山 理紗子<sup>1</sup>, 川野 田實夫<sup>2</sup>, 大上 和敏<sup>2</sup> (1大妻女子大学, 2大分大学)

09:15 2C02

アルゼンチンNeuquén盆地K/Pg境界堆積岩中の有機分子分布と大量絶滅事変の影響に関する地理的比較

○赤井 真道<sup>1</sup>, 藪田 ひかる<sup>1</sup>, 池原 実<sup>2</sup> (1大阪大学大学院, 2高知大学)

09:30 2C03

泥炭中で不均質に進行する有機物の分解過程 —顕微フーリエ変換赤外分光法(顕微FTIR)の応用—

○森下 瑞貴<sup>1</sup>, 川東 正幸<sup>1</sup> (1首都大学東京大学院)

09:45 2C04

ラマン・蛍光スペクトルによる石油根源岩の熟成度評価

○渡邊 真央<sup>1</sup>, 鍵 裕之<sup>1</sup>, 荻原 成騎<sup>1</sup>, 巖瀬 佑衣<sup>2</sup>, 奥村 文章<sup>3</sup>, 岩野 裕継<sup>3</sup>, 早稲田 周<sup>3</sup> (1東京大学大学院, 2名古屋大学大学院, 3石油資源開発)

10:00 2C05

火成岩貫入による泥岩中有機物の組成変化とその熱履歴に関する研究

○北岡 元氣<sup>1</sup>, 西田 民人<sup>1</sup>, 奥村 文章<sup>2</sup>, Simon WALLIS<sup>1</sup>, 森本 宏<sup>1</sup>, 三村 耕一<sup>1</sup> (1名古屋大学大学院, 2石油資源開発株式会社)

## 【D会場・第2日目午前】

### S01 GSK (Geological Society of Korea) - GSJ Session

Katsuhiko Suzuki・Seung-Gu Lee

09:00 2D00 Invited

Welcome address by Former President

○Hodaka Kawahata<sup>1</sup> (1Univ. of Tokyo)

09:05 2D01 Invited

Why do we want to invent novel analyzers beyond state-of-the-art spectrometer?

○Hisayoshi Yurimoto<sup>1</sup> (1Hokkaido Univ., 1JAXA)

09:25 2D02 Invited

Reviews: Solubility of Schwertmannite

○Jae-Young Yu<sup>1</sup> (1Kangwon National University)

09:50 2D03 招待講演

私の日韓交流25年

○長尾 敬介<sup>1</sup> (1韓国極地研究所)

10:10 2D04 Invited

Hydrogeochemical patterns of deep thermal groundwater in South Korea

○Seong-Taek Yun<sup>1</sup>, Kyoung-Ho Kim<sup>2</sup> (1Korea University, 2Korea Environment Institute)

10:35 2D05 Invited

Past climate changes from Asian dust records

○Kana Nagashima<sup>1</sup>, Hyeong Kiseong<sup>2</sup>, Seo Inah<sup>2</sup> (1JAMSTEC, 2KIOST)

10:55 2D06 Invited

Magnesium and Oxygen isotope composition of the Muamsa and Weolaksan granites, Okcheon belt, Korea

○Seung-Gu Lee<sup>1</sup>, Insu Ahn<sup>2</sup>, Yoshihiro Asahara<sup>3</sup>, Tsuyoshi Tanaka<sup>3</sup>, SeungRyeol Lee<sup>1</sup> (1Korea Institute of Geoscience and Mineral Resources, 2Seoul National University, 3Nagoya University)

11:20 2D07 Invited

Tracing evolution of Earth's atmosphere using multiple sulfur isotopes

○Yuichiro Ueno<sup>1</sup>, Yoshiaki Endo<sup>1</sup> (1Tokyo Institute of Technology)

11:40 2D08 招待講演

韓国地質資源研究院(KIGAM)での研究生活365日

○田中 剛<sup>1</sup> (1名古屋大学)

## 【G会場・第2日目午後】

15:00 総会

16:30 2G01 奨励賞受賞講演

海水/鉄マンガン酸化物界面での微量元素の分配および同位体分別機構の解明

○柏原輝彦<sup>1</sup> (海洋研究開発機構)

16:55 2G02 学会賞受賞講演

元素交換・移動・濃集機構としての海底熱水系

○石橋純一郎<sup>1</sup> (九州大学大学院理学研究院)

## 【A会場・第3日目午前】

### (続) G07 宇宙化学・惑星化学

奈良岡浩・伊藤元雄・寺田健太郎

### 09:00 3A01

疑似星間塵氷の光化学反応で生成するアミノ酸の重水素置換体存在度

○大場 康弘<sup>1</sup>, 高野 淑謙<sup>2</sup>, 渡部 直樹<sup>1</sup>, 香内 晃<sup>1</sup> (北海道大学,<sup>2</sup>海洋研究開発機構)

### 09:15 3A02

Murchison隕石中の新規アミノ酸の同定とその生成機構

○古賀 俊貴<sup>1</sup>, 奈良岡 浩<sup>1</sup> (九州大学大学院)

### 09:30 3A03

高空間分解能同位体・質量イメージング法を組み合わせた隕石中の有機物分布の可視化の試み

○伊藤 元雄<sup>1</sup>, 突生川 陽子<sup>2</sup>, 井尻 暁<sup>1</sup>, 橋口 未奈子<sup>3</sup>, 奈良岡 浩<sup>3</sup> (海洋研究開発機構,<sup>2</sup>横浜国立大学,<sup>3</sup>九州大学)

### 09:45 3A04

脱離エレクトロスプレーイオン化と高質量分解能質量イメージングを用いたその場分析:地球外有機化合物の空間分布の解明にむけて

○橋口 未奈子<sup>1</sup>, 奈良岡 浩<sup>1</sup> (九州大学)

### 10:00 3A05

Zag隕石(H5普通コンドライト)に含まれるゼノリスクラスト中の“マクロ”グロビュール

○突生川 陽子<sup>1</sup>, 伊藤 元雄<sup>2</sup>, Zolensky Michael E.<sup>3</sup>, Rahman Zia<sup>4</sup>, Kilcoyne A. L. David<sup>5</sup>, 中藤 亜衣子<sup>6</sup>, 武市 泰男<sup>7</sup>, 菅 大暉<sup>8</sup>, 宮本 千尋<sup>9</sup>, 高橋 嘉夫<sup>9</sup>, 間瀬 一彦<sup>7</sup>, 小林 憲正<sup>1</sup>, Chan Queenie H. S.<sup>3</sup>, Fries Marc<sup>3</sup> (横浜国立大学,<sup>2</sup>海洋研究開発機構,<sup>3</sup>NASA Johnson Space Center,<sup>4</sup>NASA Lawrence Berkeley National Laboratory,<sup>5</sup>京都大学,<sup>6</sup>高エネルギー加速器研究機構,<sup>7</sup>広島大学,<sup>8</sup>東京大学)

### 10:15 3A06

FIB-SEM、NanoSIMS、TEMIによるリンケージ分析技術の開発と南極微隕石への応用

○兒玉 優<sup>1</sup>, 富岡 尚敬<sup>2</sup>, 伊藤 元雄<sup>2</sup>, 今柴 直也<sup>3</sup> (株式会社マリン・ワーク・ジャパン,<sup>2</sup>海洋研究開発機構,<sup>3</sup>国立極地研究所)

### 休憩(15)

### 10:45 3A07

X線吸収端近傍構造分析による火星隕石の硫黄化学種解析

○四垂 将志<sup>1</sup>, 中田 亮一<sup>2</sup>, 臼井 寛裕<sup>3</sup>, 清水 健二<sup>4</sup>, 高橋 嘉夫<sup>5</sup>, 横山 哲也<sup>1</sup> (東京工業大学,<sup>2</sup>海洋研究開発機構,<sup>3</sup>東京大学)

### 11:00 3A08

講惑星形成領域の磁場構造推定に向けた非晶質シリカの磁気異方性の検出

○植田 千秋<sup>1</sup>, 萩野 理史<sup>1</sup>, 久好 圭治<sup>1</sup> (大阪大学大学院)

### 11:15 3A09 基調講演

はやぶさ2とキュレーション体制&その後

○塚本 尚義<sup>1</sup> (北海道大学, JAXA)

## 【B会場・第3日目午前】

### G05 海洋における微量元素・同位体

則末和宏・堀川恵司・井上麻夕里・張 勁・小畑元

### 08:45 3B01

中央北太平洋における生物活性微量元素の南北鉛直断面分布

○鄭 臨潔<sup>1</sup>, 南 知晴<sup>1</sup>, 高野 祥太郎<sup>1</sup>, 宗林 由樹<sup>1</sup> (京都大学大学院)

### 09:00 3B02

海洋における鉛安定同位体組成の高精度分析法の開発

○中川 正親<sup>1</sup>, 丸山 魁<sup>1</sup>, 則末 和宏<sup>2</sup>, 小畑 元<sup>3</sup>, 蒲生 俊敬<sup>3</sup>, 岡村 慶<sup>4</sup>, 谷水 雅治<sup>5</sup>, 永石 一弥<sup>6</sup>, 石川 剛志<sup>1</sup> (新潟大学大学院,<sup>2</sup>新潟大学,<sup>3</sup>東京大学,<sup>4</sup>高知大学,<sup>5</sup>関西学院大学,<sup>6</sup>(株)マリン・ワーク・ジャパン,<sup>7</sup>海洋研究開発機構)

### 09:15 3B03

堆積物中モリブデン、タングステン安定同位体比分析法の開発ならびに日本海堆積物試料への応用

○辻阪 誠<sup>1</sup>, 高野 祥太郎<sup>1</sup>, 平田 岳史<sup>2</sup>, 申 基澈<sup>3</sup>, 宗林 由樹<sup>1</sup> (京都大学,<sup>2</sup>東京大学,<sup>3</sup>総合地球環境学研究所)

### 09:30 3B04

海洋における懸濁粒子態微量元素分析法の開発

○丸山 魁<sup>1</sup>, 中川 正親<sup>1</sup>, 則末 和宏<sup>2</sup>, 小畑 元<sup>3</sup>, 蒲生 俊敬<sup>3</sup>, 中口 謙<sup>4</sup>, 南 秀樹<sup>5</sup>, 鹿籠 康行<sup>6</sup>, 中野 かずみ<sup>6</sup>, 太田 瀬 亮<sup>6</sup> (新潟大学大学院,<sup>2</sup>新潟大学,<sup>3</sup>東京大学,<sup>4</sup>近畿大学,<sup>5</sup>東海大学,<sup>6</sup>アジレントテクノロジー株式会社)

### 09:45 3B05

北太平洋におけるビスマスの分布とその分布形成機構

○則末 和宏<sup>1</sup>, 高橋 健太<sup>1</sup>, 長谷川 翔<sup>1</sup>, 高野 祥太郎<sup>2</sup>, 宗林 由樹<sup>2</sup>, 小畑 元<sup>3</sup>, 蒲生 俊敬<sup>3</sup> (新潟大学,<sup>2</sup>京都大学,<sup>3</sup>東京大学)

### 休憩(15)

### 10:15 3B06

粒子態炭酸塩によるスキャベンジングによって作られる希土類元素間の鉛直分布のバリエーション

○西野 博隆<sup>1</sup>, 赤木 右<sup>2</sup> (九州大学大学院,<sup>2</sup>九州大学)

### 10:30 3B07

セディメントトラップのAlの存在状態が示す珪藻ケイ酸殻中のAlの存在とその地球化学的意味

○赤木 右<sup>1</sup>, 江本 真理子<sup>2</sup>, 横山 拓史<sup>1</sup> (九州大学大学院,<sup>2</sup>いであ株式会社)

### 10:45 3B08

太平洋表層堆積物中における親生物元素および微量元素の分布

○南 秀樹<sup>1</sup>, 笹尾 貴大<sup>1</sup>, 坂田 昂平<sup>2</sup>, 中口 謙<sup>3</sup>, 小畑 元<sup>4</sup> (東海大学,<sup>2</sup>広島大学大学院,<sup>3</sup>近畿大学,<sup>4</sup>東京大学)

### 11:00 3B09 基調講演

地球表層のリチウム循環における深部流体の影響

○西尾 嘉朗<sup>1</sup> (高知大学)

### 11:20 3B10

海熱水活動域における微量重金属元素の挙動

○下島 公紀<sup>1</sup> (東京海洋大学)

### 11:35 3B11

ナノ粒子態金属硫化物のサイズ別存在比:沖繩トラフ熱水域

○中山 典子<sup>1</sup>, 蒲生 俊敬<sup>1</sup>, 小畑 元<sup>1</sup> (東京大学大気海洋研究所)

## 【C会場・第3日目午前】

### G06 マントル物質の化学とダイナミクス

石川晃・下田玄・鈴木勝彦・小木曾哲

08:45 3C01 招待講演

第一原理計算による地球内部物理学

○土屋 卓久<sup>1</sup> (愛媛大学)

09:15 3C02

冥王代苦鉄質地殻組成の推定とその含水融解実験：冥王代珪長質地殻の検証にむけて

○近藤 望<sup>1</sup>, 小木曾 哲<sup>1</sup> (京都大学)

09:30 3C03

アスカタ片麻岩体苦鉄質岩の<sup>14</sup>Nd同位体から制約する冥王代マントル進化  
○越田 漢子<sup>1</sup>, 石川 晃<sup>2</sup>, 横山 哲也<sup>3</sup>, 鏡味 沙耶<sup>4</sup>, 深井 稜汰<sup>4</sup>, 小宮 剛<sup>5</sup> (東京大学大学院,<sup>2</sup>東京大学,<sup>3</sup>東京工業大学,<sup>4</sup>東京工業大学大学院)

09:45 3C04 基調講演

マントル進化における海嶺と沈み込み帯の役割

○木村 純一<sup>1</sup> (海洋研究開発機構)

休憩 (10)

10:25 3C05

沈み込み帯での元素分別と地球規模の同位体不均質

○岩森 光<sup>1</sup>, 中村 仁美<sup>1</sup>, 堀内 俊介<sup>1</sup> (海洋研究開発機構)

10:40 3C06

ルソン弧ピナツポ火山とイラヤ火山のマントル捕獲岩に記録された脱水流体と堆積物由来メルトによるマントルウェッジでの交代作用

○芳川 雅子<sup>1</sup>, 田村 明弘<sup>2</sup>, 荒井 章司<sup>2</sup>, 川本 竜彦<sup>1</sup>, B. D. Payot<sup>2</sup>, D. J. Rivera<sup>3</sup>, E. B. Bariso<sup>3</sup>, M. H. T. Mirabueno<sup>3</sup>, 奥野 充<sup>4</sup>, 小林 哲夫<sup>5</sup> (京都大学,<sup>2</sup>金沢大学,<sup>3</sup>PHIVOCs,<sup>4</sup>福岡大学,<sup>5</sup>鹿児島大学)

10:55 3C07

Pitcairn玄武岩中の白金族元素存在度とOs同位体比

○仙田 量子<sup>1</sup>, 羽生 毅<sup>1</sup>, 石川 晃<sup>2</sup>, 川畑 博<sup>3</sup>, 高橋 俊郎<sup>4</sup>, 鈴木 勝彦<sup>1</sup> (国立研究開発法人海洋研究開発機構,<sup>2</sup>東京大学,<sup>3</sup>高知大学,<sup>4</sup>新潟大学)

11:10 3C08

海洋島マントル捕獲岩の強親鉄性元素から探る核-マントル相互作用

○石川 晃<sup>1</sup>, 鈴木 勝彦<sup>2</sup>, 小木曾 哲<sup>3</sup>, 秋澤 紀克<sup>3</sup> (東京大学,<sup>2</sup>海洋研究開発機構,<sup>3</sup>京都大学)

11:25 3C09

海洋下マントルのメタソマトイズム：タヒチ産マントル捕獲岩を用いた岩石学的考察

○秋澤 紀克<sup>1</sup>, 小木曾 哲<sup>1</sup>, 石川 晃<sup>2</sup>, 荒井 章司<sup>3</sup> (京都大学,<sup>2</sup>東京大学,<sup>3</sup>金沢大学)

11:40 3C10

最も古い太平洋プレート上のブチスポット海底火山

○平野 直人<sup>1</sup>, 町田 嗣樹<sup>2</sup>, 岩野 英樹<sup>3</sup>, 角野 浩史<sup>4</sup>, 清水 健二<sup>5</sup>, 森下 泰成<sup>6</sup>, 田村 明弘<sup>7</sup>, 坂田 周平<sup>1</sup>, 石井 輝秋<sup>8</sup>, 檀原 徹<sup>9</sup>, 荒井 章司<sup>10</sup>, 平田 岳史<sup>4</sup> (東北大学,<sup>2</sup>海洋研究開発機構,<sup>3</sup>京都フィッシュコントロール株式会社,<sup>4</sup>東京大学,<sup>5</sup>海上保安庁,<sup>6</sup>金沢大学,<sup>7</sup>学習院大学,<sup>8</sup>静岡大学)

## 【D会場・第3日目午前】

### G12 初期地球と生命起源の地球化学

古川善博・藪田ひかる・小宮剛・渋谷岳造・小林憲正

09:00 3D01 基調講演

初期地球と初期火星の大気から供給される有機分子

○上野 雄一郎<sup>1</sup>, 河出 和香<sup>1</sup>, 藏 暁鳳<sup>1</sup> (東京工業大学)

09:30 3D02 招待講演

生命の起原で確立した生物ホモキラリテイの非絶対性

○藤井 紀子<sup>1</sup> (京都大学)

休憩 (15)

10:15 3D03

西グリーンランド・イスア表成岩帯における変堆積岩の地質学的・地球化学的特徴及び希土類鉱物の産状からみる約38億年前の微生物棲息環境

○大友 陽子<sup>1</sup>, 大竹 翼<sup>1</sup>, 掛川 武<sup>2</sup> (北海道大学,<sup>2</sup>東北大学)

10:30 3D04

北中国地塊アンシャン地域の片麻岩の産状とジルコンのU-Pb年代及びREE組成から示唆される火成活動の記録

○上原 啓幹<sup>1</sup>, 山本 伸次<sup>2</sup>, 昆 慶明<sup>3</sup>, 李 毅兵<sup>4</sup>, 金 嶽<sup>5</sup>, 小宮 剛<sup>1</sup> (東京大学大学院,<sup>2</sup>横浜国立大学大学院,<sup>3</sup>産業技術総合研究所,<sup>4</sup>中国地質科学院地質研究所,<sup>5</sup>吉林大学)

10:45 3D05

太古代アルカリ熱水作用：親銅元素の挙動について

○小宮 剛<sup>1</sup> (東京大学・駒場)

11:00 3D06

マリアナ海溝・南チャモロ蛇紋岩海山下における微生物活動と硫黄循環

○青山 慎之介<sup>1</sup>, 上野 雄一郎<sup>2</sup>, 西澤 学<sup>3</sup>, 宮崎 純一<sup>2</sup>, 高井 研<sup>2</sup> (東工大,<sup>2</sup>海洋研究開発機構)

11:15 3D07

光化学反応による硫黄同位体異常を用いた太古代大気組成の推定

○遠藤 美朗<sup>1</sup>, 上野 雄一郎<sup>2</sup>, 青山 慎之介<sup>1</sup>, 三島 郁<sup>3</sup>, Sebastian O Danielache<sup>3</sup> (東京工業大学,<sup>2</sup>東京工業大学・地球生命研究所, 海洋研究開発機構,<sup>3</sup>上智大学・地球生命研究所)

11:30 3D08

原生代初期Hotazel鉄鉱層の全岩化学組成から示唆される大酸化イベントによる生命進化への影響

○青木 翔吾<sup>1</sup>, 中田 亮一<sup>2</sup>, 柏原 輝彦<sup>2</sup>, 大野 剛<sup>3</sup>, 高橋 嘉夫<sup>1</sup>, Harilaos Tsikos<sup>4</sup>, 小宮 剛<sup>1</sup> (東京大学,<sup>2</sup>海洋研究開発機構,<sup>3</sup>学習院大学,<sup>4</sup>Rhodes大学)

## 【A会場・第3日目午後】

### (続) G07 宇宙化学・惑星化学

奈良岡浩・伊藤元雄・寺田健太郎

14:30 3A10

パラサイト隕石を用いたHf-W同位体モデル年代の評価  
○本馬 佳賢<sup>1</sup>, 飯塚 毅<sup>1</sup> (¹東京大学大学院)

14:45 3A11

始原的エコンドライトNWA 725のCr同位体組成  
○山下 勝行<sup>1</sup>, 後田 祥吾<sup>1</sup>, 米田 成一<sup>2</sup>, 長尾 敬介<sup>3</sup> (¹岡山大学, ²国立科学博物館, ³東京大学)

15:00 3A12

ユークライトのウラン-鉛年代学とベスタの熱史  
○飯塚 毅<sup>1</sup>, 山口 亮<sup>2</sup>, コエフオエド ピアース<sup>3</sup>, 日比谷 由紀<sup>1</sup>, ユーリー  
アメリカン<sup>3</sup> (¹東京大学大学院, ²国立極地研究所, ³オーストラリア国立大学)

15:15 3A13

地球上での汚染が認められる砂漠産ユークライト隕石のRb-Sr壊変系  
○日高 洋<sup>1</sup>, 世羅 浩平<sup>2</sup>, 米田 成一<sup>3</sup> (¹名古屋大学大学院, ²広島大学大学院, ³国立科学博物館)

15:30 3A14

惑星物質のカルシウム同位体進化  
○三澤 啓司<sup>1</sup>, 横山 立憲<sup>2</sup>, 米田 成一<sup>2</sup> (¹国立極地研究所, ²国立科学博物館)

15:45 3A15

“火星隕石”は本当に火星から来たのか?  
○小嶋 稔<sup>1</sup> (¹東京大学大学院)

## 【B会場・第3日目午後】

### (続) G05 海洋における微量元素・同位体

則末和宏・堀川恵司・井上麻夕里・張 勁・小畑元

14:30 3B12 基調講演

プラズマイオン源質量分析法を用いた元素同位体分析の海洋分野への応用展開  
○谷水 雅治<sup>1</sup> (¹関西学院大学)

15:00 3B13

拓洋第5海山で採取されたマンガンクラスト表面のネオジム同位体比  
○天川 裕史<sup>1</sup>, 鈴木 勝彦<sup>1</sup>, 臼井 朗<sup>2</sup> (¹海洋研究開発機構, ²高知大学)

15:15 3B014

過去1000万年間のネオジム同位体比変化から推察される日本海盆・大和海盆の形成史  
小坂 由紀子<sup>1</sup>, 堀川 恵司<sup>1</sup>, 浅原 良浩<sup>2</sup>, 張 勁<sup>1</sup> (¹富山大学, ²名古屋大学)

15:30 3B15

大型海藻のオスミウム(0s)同位体組成を利用した東京湾、大阪湾など人為起源0sの検出  
○鈴木 勝彦<sup>1</sup>, Adam D. Sproson<sup>2</sup>, David Selby<sup>2</sup> (¹海洋研究開発機構, ²ダラム大学)

15:45 3B16

房総半島沿岸から仙台湾における白金の分布と挙動  
○真塩 麻彩実<sup>1</sup>, 小畑 元<sup>2</sup> (¹静岡県立大学, ²東京大学)

## 【C会場・第3日目午後】

### G13 固体地球化学 (全般)

山本順司・飯塚毅・中川書子・谷水雅治

#### 14:30 3C11 招待講演

融解による地球深部の物質分

○館野 繁彦<sup>1</sup> (岡山大学)

#### 15:00 3C12

オーストラリアンテクタイト中での隕石成分の探索

○白井 直樹<sup>1</sup>, Rabeya Akhter<sup>1</sup>, 海老原 充<sup>1</sup> (首都大学東京)

#### 15:15 3C13

箱根火山2015年6月30日降下火山灰の化学組成、構成鉱物および水溶性付着成分

○谷口 無我<sup>1</sup>, 大場 武<sup>2</sup>, 左合 正和<sup>2</sup>, 関本 安佐子<sup>2</sup> (気象庁気象研究所, <sup>2</sup>東海大学)

#### 15:30 3C14

沈み込み帯流体の化学組成: 4 ミクロンの塩水流体包有物の塩濃度をマイクロサーモメトリー法で推定する

○川本 竜彦<sup>1</sup> (京都大学)

#### 15:45 3C15

流体包有物を用いたマンツルのRedox推定

○山本 順司<sup>1</sup>, 石橋 秀巳<sup>2</sup>, 高畑 幸平<sup>3</sup> (北海道大学, <sup>2</sup>静岡大学大学院, <sup>3</sup>北海道大学大学院)

## 【D会場・第3日目午後】

### G10 最先端計測・同位体化学の地球化学及び境界領域への応用

平田岳史・武蔵正明・横山哲也・大野剛・服部祥平・藤井俊行・南雅代・上野 雄一郎

#### 14:30 3D09

トータルエバポレーションTIMSと<sup>204</sup>Pb-<sup>207</sup>Pbダブルスパイク法を併用した極微量鉛同位体分析手法の開発

○深海 雄介<sup>1</sup>, 飛田 南斗<sup>2</sup>, 横山 哲也<sup>2</sup>, 森脇 涼太<sup>2</sup>, 臼井 寛裕<sup>2</sup> (海洋研究開発機構, <sup>2</sup>東京工業大学)

#### 14:45 3D10

起源分析のための河川堆積物を用いた広域<sup>87</sup>Sr/<sup>86</sup>Sr同位体比分布図の妥当性と有効性の評価

城森 由佳<sup>1</sup>, 南 雅代<sup>1</sup>, 後藤 (桜井) 晶子<sup>2</sup>, 太田 充恒<sup>3</sup> (名古屋大学, <sup>2</sup>金沢大学, <sup>3</sup>産業技術総合研究所地質調査総合センター)

#### 15:00 3D11

UV-FsLA-MC-ICP-MSを用いた高精度塩素同位体分析

○遠山 知亜紀<sup>1</sup>, 木村 純一<sup>1</sup>, 常 青<sup>1</sup>, Bogdan S. Vaglarov<sup>1</sup>, 黒田 潤一郎<sup>1</sup> (海洋研究開発機構)

### 休憩 (10)

#### 15:25 3D12

塩素同位体比測定法の検証と海底堆積物や火山地域の温泉水への本測定法の適用

○石川 厚<sup>1</sup>, 成田 進<sup>1</sup>, 保柳 康一<sup>1</sup>, 加藤 慎<sup>1</sup>, 明山 裕保<sup>1</sup>, 竹内 あかり<sup>1</sup>, 大木 寛<sup>1</sup>, 吉野 和夫<sup>1</sup> (信州大学)

#### 15:40 3D13

溶存硫化ジメチル濃度測定に用いられるサンプリング手法の再評価

○稲川 満穂実<sup>1</sup>, 亀山 宗彦<sup>2</sup>, 藤原 周<sup>3</sup>, 西野 茂人<sup>3</sup> (北海道大学大学院環境科学院, <sup>2</sup>北海道大学大学院地球環境科学研究院, <sup>3</sup>海洋研究開発機構)

#### 15:55 3D14

Determination of <sup>236</sup>U in environmental samples by single extraction chromatography coupled to triple-quadrupole inductively coupled plasma-mass spectrometry

○楊 国勝<sup>1</sup>, 田副 博文<sup>1</sup>, 山田 正俊<sup>1</sup> (弘前大学)

#### 16:10 3D15

ICP-MS/MSによる高感度極微量放射性同位体分析法の開発と福島環境放射能研究への応用

○大野 剛<sup>1</sup>, 赤嶺 暁<sup>1</sup>, 佐藤 直輝<sup>1</sup>, 角田 紳一郎<sup>1</sup>, 坂田 周平<sup>1</sup> (学習院大学)

# ポスター発表 プログラム

(ポスター・企業展示 会場)

【ポスター（9月14日）】

G02 古気候・古環境解析の地球化学

1P01

石英粒子のカソードルミネッセンス分析を用いたアジアダストの供給源推定法開発とカナダ・雪氷試料への応用  
○長島 佳菜<sup>1</sup>, 西戸 裕嗣<sup>2</sup>, 大郷 周平<sup>2</sup>, 鹿山 雅裕<sup>3</sup>, 東 久美子<sup>4</sup> (1)海洋研究開発機構, (2)岡山理科大学, (3)東北大学, (4)国立環境研究所/総合研究大学院大学)

1P02

ハマサンゴとココビミドリインの骨格中化学成分の比較と温度指標としての再評価  
○阪田 祥子<sup>1</sup>, 井上 麻夕里<sup>1</sup>, 田中 泰章<sup>2</sup>, 中村 崇<sup>3</sup>, 酒井 一彦<sup>2</sup>, 池原 実<sup>4</sup>, 鈴木 淳<sup>5</sup> (1)岡山大学大学院, (2)琉球大学熱帯生物圏研究センター, (3)琉球大学, (4)高知大学, (5)産業総合技術研究所)

1P03

完新世中期の石筍の炭酸カルシウムと流体包有物の同位体比分析による沖縄県南大東島の気候復元  
○大嶺 佳菜子<sup>1</sup>, 植村 立<sup>1</sup>, 眞坂 昂佑<sup>1</sup>, 浅海 竜司<sup>1</sup>, Chuan-Chou Shen<sup>2</sup>, Mahjoor Ahmad Lone<sup>2</sup> (1)琉球大学, (2)National Taiwan University)

1P04

第四紀後期カリフォルニア沖堆積物中リグニンフェノールからみた古植生記録  
○中国 正寿<sup>1</sup>, 大木 千恵子<sup>1</sup>, 山本 修一<sup>1</sup> (1)創価大学大学院)

G03 放射性廃棄物と地球化学

1P05

上幌延泥火山における電気探査とボーリング調査-泥火山噴出物の ESR 年代測定に向けて-  
○宮川 和也<sup>1</sup>, 富良 信勝<sup>1</sup>, 柴田 健二<sup>1</sup>, 徳安 佳代子<sup>1</sup>, 清水 麻由子<sup>1</sup> (1)日本原子力研究開発機構)

1P06

ソウリムシの表面タンパク質と重元素の疑似コロイド形成  
香西 直文<sup>1</sup>, 坂本 文徳<sup>1</sup>, 田中 万也<sup>1</sup>, 大貫 敏彦<sup>2</sup>, 佐藤 隆博<sup>3</sup>, 江夏 昌志<sup>3</sup>, 神谷 富裕<sup>3</sup> (1)日本原子力研究開発機構, (2)東京工業大学, (3)量子科学技術研究開発機構)

G04 鉱物境界面の地球化学・水・岩石相互作用

1P07

炭酸塩鉱物の結晶構造とヨウ素の化学形態が炭酸塩鉱物へのヨウ素の取り込みに与える影響  
○岡部 宣章<sup>1</sup>, 大谷 朋子<sup>2</sup>, 肆矢 俊浩<sup>2</sup>, 大野 剛<sup>2</sup> (1)日本原子力研究開発機構, (2)学習院大学)

1P08

陰イオン共存下における鉄(水)酸化物への U(VI) 吸着に関する拡散二重層表面錯体モデル  
○伊藤 茜<sup>1</sup>, 大竹 翼<sup>1</sup>, 宮崎 あかね<sup>2</sup>, 佐藤 努<sup>1</sup> (1)北海道大学大学院, (2)日本女子大学)

1P09

鉄酸化物による微量ウラン吸着挙動: バイカル集水域古代湖の水質変動復元に向けて  
○小林 ゆい<sup>1</sup>, 牛山 智樹<sup>1</sup>, 福士 圭介<sup>1</sup> (1)金沢大学)

1P10

鹿児島湾の海底熱水系における輝岩鉱床の形成条件に関する研究  
○小林 真理<sup>1</sup>, 山中 寿朗<sup>1</sup>, 柏村 朋紀<sup>1</sup>, 千葉 仁<sup>1</sup> (1)岡山大学大学院)

1P11

大阪府南部葛城トータル岩に含まれる石英の顕微赤外分光分析  
○王 駿良<sup>1</sup>, 壺井 基裕<sup>1</sup> (1)関西学院大学)

【ポスター（9月14日）】

G09 水圏や土壌圏の環境地球化学

1P12

立山・地獄谷における積雪からみた冬期火山活動と火山ガス成分の溶出挙動  
○田代 裕慶<sup>1</sup>, 張 勁<sup>1</sup>, 金 剣<sup>1</sup>, 和田 直也<sup>1</sup>, 佐澤 和人<sup>1</sup> (1)富山大学)

1P13

洞爺湖温泉地域における元素濃度および安定同位体比を用いた熱水流動メカニズムの推定  
○大森 一人<sup>1</sup>, 鈴木 隆広<sup>1</sup>, 田村 慎<sup>1</sup>, 石畑 隆史<sup>2</sup> (1)北海道立総合研究機構, (2)洞爺湖温泉利用協同組合)

1P14

有機物組成からみた風運湖堆積物へのアマモ由来有機物の寄与  
○上中 剛生<sup>1</sup>, 中国 正寿<sup>1</sup>, 渡辺 謙太<sup>2</sup>, 桑江 朝比呂<sup>2</sup>, 山本 修一<sup>1</sup> (1)創価大学大学院, (2)港湾空港技術研究所)

1P15

天野川の塩基性化に関する研究(2)  
○中口 謙<sup>1</sup>, 平佐多 隆<sup>1</sup>, 辻 直樹<sup>1</sup>, 卜部 遵平<sup>1</sup>, 白井 亜由子<sup>1</sup>, 加川 尚<sup>1</sup> (1)近畿大学)

1P16

ホウ素とリチウム等の空間分布からみた大阪平野の地下水の特徴  
○新谷 毅<sup>1</sup>, 益田 晴恵<sup>1</sup>, 中西 梢<sup>2</sup> (1)大阪市立大学大学院, (2)大阪市立大学)

1P17

ガンジス・ブラマプトラ川合流地点付近の ヒ素汚染地下水の分布と水質の特徴  
○平井 望生<sup>1</sup>, 益田晴恵<sup>1</sup>, Selim Reza<sup>2</sup>, Amandine Gallois<sup>3</sup>, Valentine Debraux<sup>3</sup> (1)大阪市立大学大学院, (2)Rajshahi University, (3)大阪市立大学理学部・パリディドロ大学)

1P18

海水環境下における製鋼スラグ中の鉄の化学状態に関する研究  
○栗原 真悠子<sup>1</sup>, 小豆川 勝巳<sup>1</sup>, 山本 光夫<sup>1</sup>, 松尾 基之<sup>1</sup> (1)東京大学)

1P19

QXAFSを用いた土壌中Sb(III)の価数変化に関する研究  
○傅 磊<sup>1</sup>, 小豆川 勝見<sup>1</sup>, 松尾 基之<sup>1</sup> (1)東京大学大学院)

1P20

愛媛県市之川鉱山における方解石へのアンチモン濃集  
○明比 聡俊<sup>1</sup>, 光延 聖<sup>1</sup>, 福士 圭介<sup>1</sup> (1)金沢大学, (2)愛媛大学)

1P21

江東区大島における鉄析出物へのヒ素とセレンの濃集  
○李 ハンジェ<sup>1</sup>, 小豆川 勝見<sup>1</sup>, 松尾 基之<sup>1</sup> (1)東京大学)

1P22

水試料の信頼性ある炭素同位体分析のための試料保管法の検討: 生物活動の影響をどう排除するか  
○高橋 浩<sup>1</sup>, 半田 宙子<sup>1</sup>, 南 雅代<sup>2</sup>, 近藤 美由紀<sup>3</sup> (1)産業技術総合研究所, (2)名古屋大学, (3)国立環境研究所)

G11 原発事故で放出された放射性核種の環境動態

1P23

2011年3~4月に横浜で採取したエアロゾルに含まれる放射性粒子の粒径分布  
○西村 篤弘<sup>1</sup>, 津野 宏<sup>1</sup> (1)横浜国立大学)

1P24

福島第一原発事故により放出されたCs-137のきのこの濃集と環境への再拡散に関する研究  
○坂本 文徳<sup>1</sup>, 香西 直文<sup>1</sup>, 田中 万也<sup>1</sup>, 大貫 敏彦<sup>2</sup> (1)日本原子力研究開発機構, (2)東京工業大学)

1P25

ICP-MS/MSによる放射性セシウム同位体分析法の開発と土壌試料への応用  
○齋藤 陽介<sup>1</sup>, 大野 剛<sup>1</sup> (1)学習院大学)

1P26

天然水中のヨウ素の存在状態解明に向けた電気化学的手法の基礎的検討  
○山崎 信哉<sup>1</sup>, 田中 万也<sup>2</sup>, 本多 真紀<sup>1</sup>, 末木 啓介<sup>1</sup> (1)筑波大学, (2)原子力機構)



【ポスター（9月15日）】

601 大気微量成分の地球化学

2P01

日本上空の成層圏における N20 アイソトポキユル比の高度分布  
 ○渡辺 由羽馬<sup>1</sup>, 豊田 栄<sup>1</sup>, 吉田 尚弘<sup>1</sup>, 島田 智亮<sup>2</sup>, 青木 周司<sup>2</sup>, 森本 真司<sup>2</sup>, 中澤 高晴<sup>2</sup>, 菅原 敏<sup>3</sup>, 石戸谷 重之<sup>4</sup>, 本田 秀之<sup>5</sup>, 池田 忠作<sup>5</sup>, 井筒 直樹<sup>5</sup>, 吉田 哲也<sup>5</sup> ( <sup>1</sup>東京工業大学, <sup>2</sup>東北大学, <sup>3</sup>宮城教育大学, <sup>4</sup>国立研究開発法人産業技術総合研究所, <sup>5</sup>宇宙航空研究開発機構)

2P02

北半球における対流圏 N<sub>2</sub>O アイソトポキユル比の経年変化  
 ○豊田 栄<sup>1</sup>, 渡辺 由羽馬<sup>1</sup>, 吉田 尚弘<sup>1</sup>, 町田 敏暢<sup>2</sup>, 遠嶋 康徳<sup>3</sup>, 石島 健太郎<sup>4</sup>, 森本 真司<sup>2</sup>, Doug Worthy<sup>6</sup> ( <sup>1</sup>東京工業大学, <sup>2</sup>国立環境研, <sup>3</sup>国立環境研究所, <sup>4</sup>海洋研究開発機構, <sup>5</sup>東北大学, <sup>6</sup>カナダ環境省研究所)

2P03

富山県における地上および上空大気中の過酸化水素濃度の測定  
 宋 笑晶<sup>1</sup>, 〇角山 沙織<sup>1</sup>, 渡辺 幸一<sup>1</sup>, 矢地 千奈津<sup>1</sup>, 西部 美雪<sup>1</sup> (富山県立大学)

2P04

Observation of Atmospheric CO<sub>2</sub>, CH<sub>4</sub>, CO and eBC on Rishiri Island, northern Japan  
 OL Dong<sup>1</sup>, H. Yoshikawa<sup>1</sup>, Y. Tohjima<sup>2</sup>, Y. Niwa<sup>3</sup>, H. Matsueda<sup>3</sup> ( <sup>1</sup>Hokkaido Univ., <sup>2</sup>NIES, <sup>3</sup>MRI.)

2P05

立山・室堂平における積雪中のイオン成分及びアルデヒド類の特徴  
 江尻 遼介<sup>1</sup>, 〇渡辺 幸一<sup>1</sup>, 平井 泰貴<sup>1</sup>, 高辻 航平<sup>1</sup>, 金 聖鈞<sup>1</sup> (富山県立大学)

2P06

北陸地方における PM2.5 中の水溶性イオン成分及び黄砂粒子の変化特性  
 ○金 聖鈞<sup>1</sup>, 深井 謙佑<sup>1</sup>, 山崎 暢浩<sup>1</sup>, 佐藤 博仁<sup>1</sup>, 竹内 皓基<sup>1</sup>, 松原 弘樹<sup>1</sup>, 矢地 千奈津<sup>1</sup>, 渡辺 幸一<sup>1</sup> (富山県立大学)

2P07

札幌市における微小粒子状物質中の水溶性イオンおよび微量金属元素の濃度変動  
 ○南 秀樹<sup>1</sup>, 奥田 葵<sup>1</sup>, 張 雷<sup>1</sup>, 真塩 麻彩実<sup>2</sup>, 小畑 元<sup>3</sup> ( <sup>1</sup>東海大学, <sup>2</sup>静岡県立大学, <sup>3</sup>東京大学)

2P08

能登半島における新粒子の生成要因と雲凝結特性の評価  
 ○表野 宏之<sup>1</sup>, 松木 篤<sup>2</sup>, 木ノ内 健人<sup>2</sup> ( <sup>1</sup>金沢大学大学院, <sup>2</sup>金沢大学)

2P09

太平洋で採取した鉱物エアロゾルの内部混合状態  
 三木 裕介<sup>1</sup>, 上田 紗也子<sup>1</sup>, 三浦 和彦<sup>1</sup>, 〇岩本 洋子<sup>1</sup>, 加藤 大樹<sup>1</sup>, 古谷 浩志<sup>2</sup>, 植松 光夫<sup>3</sup> ( <sup>1</sup>東京理科大学, <sup>2</sup>大阪大学, <sup>3</sup>東京大学)

607 宇宙化学・惑星化学

2P10

局所 U-Pb 年代分析に向けたレーザーポストイオン化 SNMS の開発  
 ○松田 貴博<sup>1</sup>, 河井 洋輔<sup>1</sup>, 宮 晃平<sup>1</sup>, 青木 順<sup>1</sup>, 本堂 敏信<sup>1</sup>, 石原 盛男<sup>1</sup>, 豊田 岐聡<sup>1</sup>, 中村 亮介<sup>2</sup>, 寺田 健太郎<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>大阪大学大学院, <sup>2</sup>大阪大学)

2P11

希土類元素存在度から考えるユークライト隕石の分化過程 (2)  
 ○大西 剛司<sup>1</sup>, 日高 洋<sup>1</sup>, 清水 保宏<sup>2</sup>, 世羅 浩平<sup>3</sup> ( <sup>1</sup>名古屋大学, <sup>2</sup>広島大学, <sup>3</sup>広島大学大学院)

2P12

MULTUM-SNMS を用いた Murchison SiC の微量元素同位体分析  
 ○宮 晃平<sup>1</sup>, 寺田 健太郎<sup>1</sup>, 藪田 ひかる<sup>1</sup>, 河井 洋輔<sup>1</sup>, 松田 貴博<sup>1</sup>, 豊田 岐聡<sup>1</sup>, 青木 順<sup>1</sup>, 石原 盛男<sup>1</sup>, 中村 亮介<sup>2</sup> ( <sup>1</sup>大阪大学大学院理, <sup>2</sup>大阪大学)

2P13

タイタン大気における宇宙線をエネルギー源とした化学進化に関する実験的研究  
 ○阿部 仁美<sup>1</sup>, 福田 一志<sup>2</sup>, 小栗 慶之<sup>2</sup>, 三田 肇<sup>3</sup>, 大内 貴仁<sup>4</sup>, 濱中 颯太<sup>4</sup>, 村松 康司<sup>4</sup>, 癸生川 陽子<sup>1</sup>, 小林 憲正<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>横浜国立大学, <sup>2</sup>東京工業大学, <sup>3</sup>福岡工業大学, <sup>4</sup>兵庫県立大学)

2P14

MC-ICPMS を用いた惑星物質の高精度 Cr-Ti 安定同位体測定法の開発  
 ○日比谷 由紀<sup>1</sup>, 飯塚 毅<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>東京大学大学院)

【ポスター（9月15日）】

608 生物と有機物の地球化学

2P15

北海 LesArcs 坑井におけるジュラ系堆積物の根源岩性状の評価  
 ○黒川 将貴<sup>1</sup>, 岩野 裕継<sup>1</sup>, 奥村 文章<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>石油資源開発株式会社)

【ポスター（9月16日）】

G05 海洋における微量元素・同位体

3P01

2種類の固相抽出法を用いた地質学的試料からのNi単離法の確立及び同位体比の高精度測定
○小林 裕基<sup>1</sup>, 高野 祥太郎<sup>2</sup>, 谷水 雅治<sup>3</sup> (1関西学院大学大学院, 2京都大学, 3関西学院大学)

3P02

希土類元素-ケイ酸塩体の生成定数の測定
○岩佐 光太郎<sup>1</sup>, 赤木 右<sup>2</sup> (1九州大学大学院, 2九州大学)

3P03

石垣島サンゴ礁におけるマンガンと鉄の空間分布および過去50年間の時系列変動
○井上 麻夕里<sup>1</sup>, 石川 大策<sup>2</sup>, 宮地 鼓<sup>3</sup>, 山崎 敦子<sup>4</sup>, 鈴木 淳<sup>5</sup>, 山野 博哉<sup>6</sup>, 川幡 穂高<sup>2</sup>, 渡邊 剛<sup>4</sup> (1岡山大学大学院, 2東京大学, 3苫小牧市博物館, 4北海道大学, 5産業技術総合研究所, 6国立環境研究所)

3P04

「平成27年9月関東・東北豪雨」による沿岸域への淡水流入・海水安定同位体比変動の4ヶ月記録 ～その寄与率と時系列変化～
○石村 豊穂<sup>1</sup>, 添田 周吾<sup>1</sup>, 大森 溪一郎<sup>1</sup>, 齋藤 伸輔<sup>2</sup>, 徳永 幸太郎<sup>2</sup>, 小藤 一弥<sup>2</sup> (1茨城工業高等専門学校, 2アクアワールド茨城県大洗水族館)

3P05

放射性炭素同位体および炭素安定同位体による二枚貝類の殻・軟体部の炭素源の推定と海洋酸性化影響の評価
○西田 梢<sup>1</sup>, Yue Chin Chew<sup>2</sup>, 横山 祐典<sup>2</sup>, 鈴木 淳<sup>3</sup>, 宮入 陽介<sup>2</sup>, 平林 頌子<sup>2</sup>, 林 正裕<sup>4</sup>, 野尻 幸宏<sup>5</sup> (1茨城工業高等専門学校, 2東京大学大気海洋研究所, 3産業技術総合研究所, 4海洋生物環境研究所, 5弘前大学)

3P06

安定同位体を用いた北極海におけるN2O生成・消滅過程の解析
○楠本 嵩人<sup>1</sup>, 豊田 栄<sup>1</sup>, 吉田 尚弘<sup>1</sup>, 小杉 如央<sup>2</sup>, 笹野 大輔<sup>2</sup>, 石井 雅男<sup>2</sup>, 亀山 宗彦<sup>3</sup>, 稲川 満穂実<sup>3</sup>, 吉川 久幸<sup>3</sup>, 西野 茂人<sup>4</sup>, 村田 昌彦<sup>4</sup> (1東京工業大学, 2気象庁気象研究所, 3北海道大学, 4海洋研究開発機構)

3P07

東シナ海黒潮海流域における海水中水銀の形態別濃度とその鉛直分布
○丸本 幸治<sup>1</sup>, 武内 章記<sup>2</sup>, 児玉谷 仁<sup>3</sup>, 今井 祥子<sup>1</sup>, 小畑 元<sup>4</sup>, 張 頌<sup>5</sup> (1国立水俣病総合研究センター, 2国立環境研究所, 3鹿児島大学, 4東京大学, 5富山大学)

G06 マントル物質の化学とダイナミクス

3P08

プレート内破砕帯沈み込みに伴う南部チリ弧火成活動の多様性とマグマ生成過程の解明
○折橋 裕二<sup>1</sup>, 市原 美恵<sup>1</sup>, 安間 了<sup>2</sup>, 新正 裕尚<sup>3</sup>, 遠山 知亜紀<sup>4</sup>, 角野 浩史<sup>1</sup>, ホセ ナランホ<sup>5</sup>, 三部 賢治<sup>1</sup>, 中井 俊一<sup>1</sup> (1東京大学, 2筑波大学, 3東京経済大学, 4海洋科学開発機構, 5チリ鉱山局)

3P09

地球岩石における高精度W同位体分析およびOs同位体比分析
○寛雅 朝子<sup>1</sup>, 深海 雄介<sup>1</sup>, 仙田 量子<sup>1</sup>, 鈴木 勝彦<sup>1</sup> (1海洋開発研究機構)

3P10

ブチスポット溶岩中の捕獲結晶を持つマントルの情報
○滝 嵐<sup>1</sup>, 平野 直人<sup>1</sup>, 山本 順司<sup>2</sup> (1東北大学, 2北海道大学)

G10 最先端計測・同位体化学の地球化学及び境界領域への応用

3P11

炭酸塩沈殿反応におけるマグネシウム同位体分別の結晶構造依存性
○榎木 彩花<sup>1</sup>, 肆矢 俊浩<sup>1</sup>, 大野 剛<sup>1</sup>, 小川 雅裕<sup>2</sup>, 福士 圭介<sup>4</sup>, 山川 庸之明<sup>3</sup>, 高橋 嘉夫<sup>3</sup> (1学習院大学, 2立命館大学, 3東京大学, 4金沢大学)

3P12

炭酸塩結晶の結晶構造が炭酸塩沈殿反応におけるホウ素分配係数及び同位体分別係数に与える影響
○大谷 朋子<sup>1</sup>, 坂田 周平<sup>1</sup>, 大野 剛<sup>1</sup> (1学習院大学)

3P13

マントル-コア間における亜鉛同位体分別: 結晶計算による理論的研究
○小野 寛真<sup>1</sup>, 浅井 久理美<sup>1</sup>, 阿部 穂里<sup>1</sup>, 今村 穂<sup>1</sup>, 善甫 康成<sup>2</sup>, Frederic Moynier<sup>3</sup>, 波田 雅彦<sup>1</sup> (1首都大学東京大学院, 2法政大学大学院, 3Institut de Physique du Globe de Paris)

【ポスター（9月16日）】

(続) G10 最先端計測・同位体化学の地球化学及び境界領域への応用

3P14

バーネサイトおよびバーナダイト吸着時のモリブデン同位体分別係数の比較
○伊地知 雄太<sup>1</sup>, 大野 剛<sup>2</sup> (1学習院大学大学院, 2学習院大学)

3P15

単一花崗岩体におけるSr安定同位体分別の要因
○一野 亘生<sup>1</sup>, 若木 重行<sup>2</sup>, 若杉 勇輝<sup>1</sup>, 谷岡 裕大<sup>1</sup>, 壺井 基裕<sup>1</sup> (1関西学院大学, 2海洋研究開発機構 高知コア)

3P16

分光式同位体比分析計による水の三酸素同位体組成の校正と降水試料への適用
○上地 佑衣菜<sup>1</sup>, 植村 立<sup>1</sup> (1琉球大学)

3P17

耐強酸および耐フッ化水素酸仕様様の自動固相抽出システムの開発
○田副 博文<sup>1</sup>, 山田 正俊<sup>1</sup> (1弘前大学)

3P18

微小量断層岩の微量元素・同位体比の包括分析: 1. マイクロサブリングと主成分・微量元素分析
石川 剛志<sup>1</sup>, 川合 達也<sup>2</sup>, 永石 一弥<sup>2</sup>, 氏家 恒太郎<sup>3</sup>, 亀田 純<sup>4</sup>, 三島 稔明<sup>5</sup> (1海洋研究開発機構, 2(株)マリン・ワーク・ジャパン, 3筑波大学, 4北海道大学, 5大阪市立大学)

3P19

微小量断層岩の微量元素・同位体比の包括分析: 2. Li・B・Sr・Nd・Pb同位体分析
石川 剛志<sup>1</sup>, 永石 一弥<sup>2</sup>, 川合 達也<sup>2</sup>, 若木 重行<sup>1</sup>, 氏家 恒太郎<sup>3</sup>, 亀田 純<sup>4</sup>, 三島 稔明<sup>5</sup> (1海洋研究開発機構, 2(株)マリン・ワーク・ジャパン, 3筑波大学, 4北海道大学, 5大阪市立大学)

3P20

惑星微量有機化合物の超高分解能・超感度分析
○奈良岡 浩<sup>1</sup> (1九州大学大学院)

3P21

アミノ基転移に伴う窒素同位体効果研究のための予備実験
濱田 修平<sup>1</sup>, 増田 康瑛<sup>1</sup>, 武蔵 正明<sup>2</sup>, 大井 隆夫<sup>1</sup> (1上智大学, 2芝浦工業大学)

3P22

分析装置の信号応答性: 元素イメージング分析および同位体分析への影響
○平田 岳史<sup>1</sup>, 大林 秀行<sup>2</sup>, 藤本 万寿人<sup>2</sup>, 横納 好岐<sup>2</sup>, 鈴木 敏弘<sup>3</sup> (1東京大学大学院, 2京都大学大学院, 3東京工業大学)

3P23

誘導結合プラズマ質量分析計を用いた地球化学標準物質 JIn-1, Nod-A-1, Nod-P-1, JMS-2の微量元素測定
○渡慶次 聡<sup>1</sup>, 西 圭介<sup>2</sup>, 深海 雄介<sup>1</sup>, 鈴木 勝彦<sup>1</sup> (1海洋研究開発機構, 2高知大学)

G12 初期地球と生命起源の地球化学

3P24

模擬星間物質への粒子線照射生成物の分子構造分析
○榎本 真吾<sup>1</sup>, 福田 一志<sup>2</sup>, 近藤 康太郎<sup>2</sup>, 小栗 慶之<sup>2</sup>, 吉田 聡<sup>3</sup>, 村松 康司<sup>4</sup>, 大内 貴仁<sup>4</sup>, 濱中 颯太<sup>4</sup>, 癸生川 陽子<sup>5</sup>, 小林 憲正<sup>5</sup> (1横浜国立大学大学院, 2東京工業大学, 3放射線医学総合研究所, 4兵庫県立大学, 5横浜国立大)

3P25

紫外線およびガンマ線照射によるアミノ酸のエナンチオ過剰の創生と伝播
○鈴木 実摘<sup>1</sup>, 高橋 淳一<sup>2</sup>, 依田 功<sup>3</sup>, 加藤 政博<sup>4</sup>, 癸生川 陽子<sup>5</sup>, 小林 憲正<sup>1</sup> (1横浜国立大学大学院, 2大阪大学, 3東京工業大学, 4分子科学研究所)

3P26

火星表層模擬鉱物のレーザー誘起蛍光分光分析
○椎野 朱里<sup>1</sup>, 数田 ひかる<sup>1</sup>, 押鐘 寧<sup>1</sup> (1大阪大学大学院)

3P27

花崗岩の四種硫黄同位体比から読み解く海洋-地殻-マントルの硫黄循環
○青山 慎之介<sup>1</sup>, 上野 雄一郎<sup>1</sup> (1東工大)

## 【ポスター（9月16日）】

### （続）G12 初期地球と生命起源の地球化学

3P28

放射光赤外顕微鏡によるマイクロメートル空間分解能での原生代微化石中のC-H結合分布

○伊規須 素子<sup>1</sup>, 小宮 剛<sup>2</sup>, 池本 夕佳<sup>3</sup>, 歌 野川<sup>2</sup>, 上原 啓幹<sup>2</sup> ( <sup>1</sup>海洋研究開発機構, <sup>2</sup>東京大学大学院, <sup>3</sup>高輝度光科学研究センター)

### G13 固体地球化学（全般）

3P29

マグマの詳細な年代学的研究に向けたジルコン晶出年代測定法の検討

○坂田 周平<sup>1</sup>, 岩野 英樹<sup>2</sup>, 檀原 徹<sup>2</sup>, 大野 剛<sup>1</sup>, 平田 岳史<sup>3</sup> ( <sup>1</sup>学習院大学, <sup>2</sup>京都フィッショントラック, <sup>3</sup>東京大学)

3P30

伊豆・小笠原弧から採取された熱水性鉱石に含まれる重晶石の年代測定

○藤原 泰誠<sup>1</sup>, 豊田 新<sup>1</sup>, 内田 乃<sup>1</sup>, 石橋 純一郎<sup>2</sup>, 野崎 達生<sup>3</sup> ( <sup>1</sup>岡山理科大学, <sup>2</sup>九州大学, <sup>3</sup>海洋研究開発機構)

3P31

火山噴気中の水蒸気の遠隔同位体比測定法の開発

○高橋 幸士<sup>1</sup>, 角皆 潤<sup>2</sup>, 栗田 直幸<sup>2</sup>, 中川 書子<sup>2</sup> ( <sup>1</sup>産業技術総合研究所, <sup>2</sup>名古屋大学大学院)

3P32

草津白根火山の火山ガスと温泉ガスの希ガス・炭素同位体比

○山根 康平<sup>1</sup>, 角野 浩史<sup>1</sup>, 内藤 大貴<sup>1</sup>, 加藤 翔太<sup>1</sup>, 柴田 卓巳<sup>1</sup>, 周 楚凡<sup>1</sup>, 屋敷 堯紀<sup>1</sup>, 小林 真大<sup>1</sup>, 寺田 暁彦<sup>2</sup> ( <sup>1</sup>東京大学, <sup>2</sup>東京工業大学)

3P33

南鳥島の形成過程とその周辺海丘群の火山活動

○河野 尊臣<sup>1</sup>, 平野 直人<sup>2</sup>, 森下 泰成<sup>3</sup> ( <sup>1</sup>東北大学大学院, <sup>2</sup>東北大学, <sup>3</sup>海上保安庁)

3P34

Sr, Nd 同位体比および希土類元素組成を利用した磁鉄鉱—リン灰石鉱床の成因解析

○真野 航大<sup>1</sup>, 浅原 良浩<sup>1</sup>, 壺井 基裕<sup>2</sup>, アジジ ホセイ<sup>3</sup> ( <sup>1</sup>名古屋大学大学院, <sup>2</sup>関西学院大学, <sup>3</sup>クルジスタン大学)